

概要

○令和5年9月28日に関東地方整備局京浜港湾事務所において、港湾整備BIM/CIMクラウドに係る知識習得や操作スキル向上による施工管理の効率化を目的とした受発注者合同の勉強会を開催しました。

次第

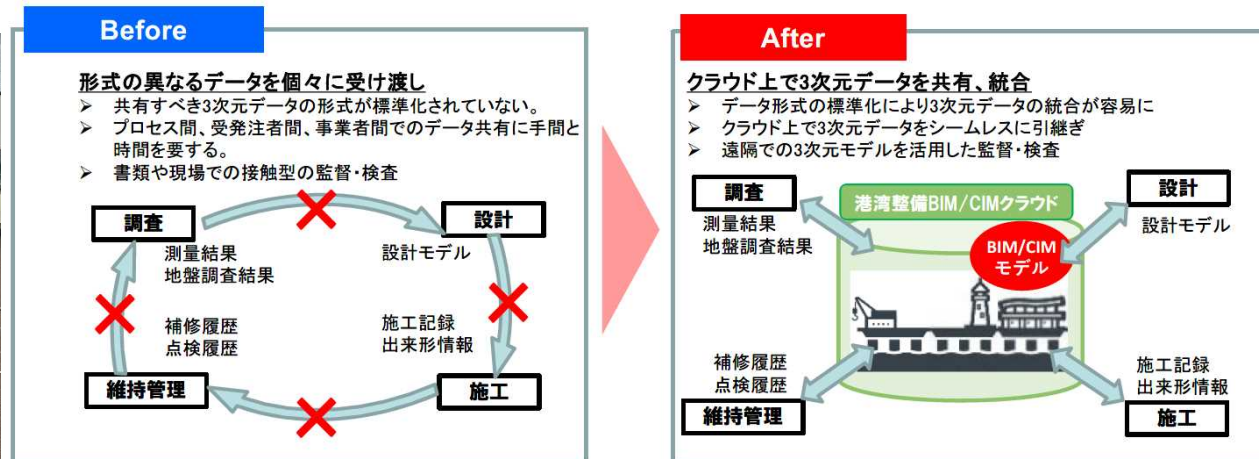
- 1) 国土交通省の生産性革命に関する取組や港湾におけるBIM/CIMに係る取組内容
- 2) 港湾整備BIM/CIMクラウドの概要
(目的・全体構成・検討経緯・検討内容)
- 3) BIM/CIMクラウドの操作説明
- 4) 港湾整備BIM/CIMクラウドの改善に向けた課題の抽出を目的とした意見交換

実施内容・受講者からの意見等

- ・港湾整備BIM/CIMクラウドを活用する工事に関係する受発注者合わせて43人が参加し、関東地方整備局の取組内容や港湾整備BIM/CIMクラウドの操作方法に関する説明、BIM/CIMクラウドの操作体験を通じ、同システムの活用による施工管理の効率化に向け理解を深めました。
- ・参加者からは、関係者へ工事内容の説明がしやすくなったとの意見が挙げられたほか、他システムとの二重入力の回避、施工中に得られる情報を自動的にBIM/CIMクラウドに入力できるようにすることへの要望等、港湾整備BIM/CIMクラウドの更なる活用に向けた意見交換が行われました。



勉強会の様子



港湾整備BIM/CIMクラウドの概要